

いま産業界が求めているスキルはクリエイティビティ、大学はその人材育成が急務

～ アドビ システムズが「2012 Adobe Education Forum」で総括 ～

【2012年9月12日】

アドビ システムズ 株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:クレイグ ティーゲル(Craig Tegel)、以下、アドビ システムズ)は本日、高等教育関係者を対象としたイベント「2012 Adobe Education Forum」(以下、2012 AEF)を開催し、セッション全体を「産業界が必要としているスキルはクリエイティビティであり、それを学べる環境とカリキュラムづくりこそが、いま大学に求められている」と総括し、閉会致しました。



【写真: パネルディスカッション 2】

右: 長谷部貴美氏 / 株式会社ホワイトシップ 代表取締役社長

中: 斎藤立氏 / 株式会社シグマクス プリンシパル

左: 増淵賢一郎 / アドビ システムズ株式会社 マーケティング本部教育市場部担当部長

「これからの社会を担う若者を増やすための教育とは何か」をテーマに開催された 2012 AEF は、アドビ システムズが創業 30 周年を記念して開催したもので、高等教育関係者を中心に 240 名を超える受講者を迎えるなど、多くの教育関係者の関心を集めるイベントとなりました。

オープニングセッションでは、アドビ システムズ社 Worldwide Education 担当ディレクターのトレバー ベイリー (Trevor Bailey) が、デジタルソリューションを用いて目覚ましい結果を生み出している海外の大学での取り組みを発表。クリエイティビティやデジタルリテラシーが就職に与える影響の大きさ

を指摘しながら、多くの大学でそれらのスキルを学生が習得しやすくなるようカリキュラムを調整していることなどを解説しました。

キーノートスピーチでは、「頼れる若者を増やす教育」と題して、独立行政法人日本学術振興会理事長の安西 祐一郎氏が講演し、ネット世代の台頭と教育へのデジタル革命の必要性、さらにはそのネット世代を「頼れる若者」とする育成法を紹介しました。

また、株式会社日経 BP コンサルティングの村中 敏彦シニア・コンサルタントは、「産業界が期待する若者の仕事力」についての独自調査の結果を発表。①日々の仕事にクリエイティビティ(創造性)が必要、②今後のビジネスではアウトプット力が重要になる、③現在の若手社会人は「ビジネス・クリエイティビティ」関連スキルを高める必要がある、などを主要な分析結果としたうえで、大学教育においてもこれらを意識する必要があると指摘しました。

ほかにも、デザインと工学の知見を駆使し、ソフトウェアからハードウェアまで幅広い製品を手がけるデザインエンジニアである takram design engineering 代表の田川 欣哉(たがわ きんや)氏による「プロトタイピング術」に関するライブセッションや、ビジョンを描き実現につなげるための変革的アプローチ「Vision Forest」を提供している株式会社ホワイトシップ 代表取締役社長の長谷部 貴美(はせべ きみ)氏と株式会社シグマクス プリンシパルの斎藤立(さいとう りつ)氏のお二人から、ビジネス界には「創る力」を持った人財が圧倒的に不足しており、その育成が急務であることを、企業への豊富なコンサルティングやトレーニングの経験をもとにお話頂くなど、教育界とビジネス界のフロントランナーの方々による盛りだくさんのセッションに多くの聴講者が耳を傾けました。

最後に、アドビ システムズの増淵 賢一郎が、「専門の中と外、両方において産業界が潜在的に求めている力とは、ステークホルダーとコミュニケーションできる形で表現する力(アウトプット力)であり、アドビは、ワールドワイドのビジネスパーソンの仕事の仕方に沿ってアウトプットする体験をキャンパスのすべての学生にもたらし、産業界のニーズを先取りしたスキルを育むべく高等教育機関に働きかけている」と締めくくりました。

###

【2012 Adobe Education Forum プログラム】

13:10～ 13:20	【開会のあいさつ】アドビ システムズご紹介 クレイグ ティーゲル / アドビ システムズ株式会社 代表取締役社長
13:20～ 13:50	【オープニングセッション】 ワールドワイドにおける教育現場のトレンドと産業ニーズに対応したスキル育成事例 Trevor Bailey / Director, Worldwide Education Adobe Systems Incorporated
13:50～ 14:40	【キーノートスピーチ】頼れる若者を増やす教育 安西祐一郎氏 / 独立行政法人日本学術振興会理事長(前慶應義塾長)
14:40～ 14:55	休憩
14:55～ 15:30	【パネルディスカッション】大学で行うべき頼れる若者の養成 <パネリスト> 安西祐一郎氏 / 独立行政法人日本学術振興会理事長(前慶應義塾長) 田川欣哉 氏 / takram design engineering 代表 デザインエンジニア <モデレーター> 増淵賢一郎 / アドビ システムズ 株式会社
15:30～ 15:55	【講演】独自調査に見る「産業界が期待する若者の仕事力」 村中敏彦氏 / 株式会社日経 BP コンサルティング コンサルティング本部 ビジネスコンサルティング部 シニア・コンサルタント

15:55～ 16:10	休憩
16:10～ 16:45	【パネルディスカッション 2】創造を実現へと導くプロトタイピング術 田川欣哉 氏 / takram design engineering 代表 デザインエンジニア 轟 啓介 / アドビ システムズ 株式会社
16:45～ 17:25	【ゲストスピーチ】次世代人財に求められる「創る力」 ～ビジネスの現場から大学にお伝えしたいこと～ 長谷部貴美氏 / 株式会社ホワイトシップ 代表取締役社長 齋藤立氏 / 株式会社シグマクシス プリンシパル
17:25～ 17:40	【ラップアップ】 増淵賢一郎 / アドビ システムズ 株式会社
17:40	終了

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Webサイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

【本件に関するメディアからのお問合せ先】

2012 Adobe Education Forum 広報事務局 (MSL JAPAN内)

担当：高田、西田

Email: Adobe@msl-japan.com

Tel: 070-6667-9508 (9/12のみ) , 03-5719-8901 (9/13以降)